

磐田市高齢者虐待件数 推移

	18年度	19年度	20年度	21年度	22年度
通報相談件数	20	31	25	22	14
虐待若しくはその疑いがあると判断	16	15	14	17	13
身体的虐待	9	10	8	15	10
介護放棄	7	0	4	4	5
心理的虐待	1	8	3	4	5
性的虐待	0	0	0	0	0
経済的虐待	3	5	1	1	6

22年度:10月末現在

市区町村における高齢者虐待防止法に基づく対応状況等に関する調査票（C票）

～ 養護者による虐待について～

市区町村名・・・

磐田市

注：太枠が入力欄です。網掛け部分は入力しないこと。

問1	相談・通報受理件数		22	件	
問2	相談・通報者 (重複可)	a) 介護支援専門員・介護保険事業所職員	9	人	
		b) 近隣住民・知人		人	
		c) 民生委員	1	人	
		d) 被虐待者本人		人	
		e) 家族・親族	5	人	
		f) 虐待者自身	1	人	
		g) 当該市区町村行政職員		人	
		h) 警察	1	人	
		i) その他 その他の場合、具体例を多い方から3つまで記入	5	人	
		1	医療機関		
		2	介護保険訪問調査員		
		3	介護相談員		
	j) 不明（匿名を含む）			人	
問3	事実確認の状況	a) 事実確認調査を行った事例	22	件	
		a-1) 立入調査以外の方法により事実確認調査を行った事例	22	件	
		a-1-1) 訪問調査により事実確認調査を行った事例	11	件	
		a-1-2) 関係者からの情報収集のみで事実確認調査を行った事例	11	件	
		a-2) 立入調査により事実確認調査を行った事例		件	
		a-2-1) (立入調査のうち)警察が同行した事例		件	
		a-2-2) (立入調査のうち)警察に援助要請したが同行はなかった事例		件	
		b) 事実確認調査を行っていない事例	0	件	
		b-1) 相談・通報を受理した段階で、明らかに虐待ではなく事実確認調査不要と判断した事例		件	
		b-2) 相談・通報を受理し、後日、事実確認調査を予定している又は事実確認調査の要否を検討中の事例		件	
c) 合計 (問3 a+問3 b)		22	件		

市区町村における高齢者虐待防止法に基づく対応状況等に関する調査票（C票）

～ 養護者による虐待について～

市区町村名・・・ 磐田市

注：太枠が入力欄です。網掛け部分は入力しないこと。

問4	事実確認調査の結果	a) 虐待を受けた又は受けたと思われたと判断した事例	17	件
		b) 虐待ではないと判断した事例	5	件
		c) 虐待の判断に至らなかった事例		件
		d) 合計 (問4a + 問4b + 問4c = 問3a)	22	件
問5	虐待の種別・ 類型(重複可)	a) 身体的虐待	15	件
		b) 介護・世話の放棄、放任	4	件
		c) 心理的虐待	4	件
		d) 性的虐待	0	件
		e) 経済的虐待	1	件
問6	1) 被虐待者性別	a) 男性	4	人
		b) 女性	15	人
		c) 不明 ※不明の場合、理由を記入 ↓		人
		d) 合計	19	人
	2) 被虐待者の年齢	a) 65～69歳		人
		b) 70～74歳	1	人
		c) 75～79歳	4	人
		d) 80～84歳	6	人
		e) 85～89歳	7	人
		f) 90歳以上	1	人
		g) 不明 ※不明の場合、理由を記入 ↓		人
	h) 合計	19	人	
	3) 被虐待者の介護 保険の申請	a) 未申請	1	人
		b) 申請中		人
		c) 認定済み	18	人
		d) 認定非該当(自立)		人
		e) 不明 ※不明の場合、理由を記入 ↓		人
		f) 合計	19	人

市区町村における高齢者虐待防止法に基づく対応状況等に関する調査票（C票）

～ 養護者による虐待について ～

市区町村名・・・ 磐田市

注：太枠が入力欄です。網掛け部分は入力しないこと。

問6 (続き)	4) 介護保険認定 済み者の要支 援・要介護状態 区分	a) 要支援 1	2	人	
		b) 要支援 2	1	人	
		c) 要介護 1	4	人	
		d) 要介護 2	6	人	
		e) 要介護 3	1	人	
		f) 要介護 4	2	人	
		g) 要介護 5	2	人	
		h) 不明 ※不明の場合、理由を記入 ↓		人	
		i) 合計		18	人
	5) 介護保険認定 済み者の認知 症日常生活自 立度	a) 自立または認知症なし	3	人	
		b) 自立度	1	人	
		c) 自立度	8	人	
		d) 自立度	4	人	
		e) 自立度	1	人	
		f) 自立度M		人	
		g) 認知症はあるが自立度は不明 不明の場合、理由を記入	1	人	
		住基登録が市外のため未確認			
		h) 認知症の有無が不明 不明の場合、理由を記入		人	
	i) 合計		18	人	
	6) 虐待者との 同居・別居	a) 虐待者と同居	15	件	
		b) 虐待者と別居	2	件	
		c) その他 その他の場合、具体的内容を記入		件	
		d) 不明 不明の場合、理由を記入		件	
		e) 合計	17	件	

市区町村における高齢者虐待防止法に基づく対応状況等に関する調査票（C票）

～ 養護者による虐待について～

市区町村名・・・ 磐田市

注：太枠が入力欄です。網掛け部分は入力しないこと。

問6 (続き)	7) 世帯構成	a) 単身世帯	1	件		
		b) 夫婦二世帯	3	件		
		c) 未婚の子と同一世帯	7	件		
		d) 既婚の子と同一世帯	5	件		
		e) その他	その他の場合、具体的内容を記入		1	件
		兄弟のみの世帯				
		f) 不明	不明の場合、理由を記入			件
		[Redacted]				
	g) 合計		17	件		
	8) 被虐待者から 見た虐待者の 続柄(重複可)	a) 夫	4	人		
		b) 妻	1	人		
		c) 息子	9	人		
		d) 娘	1	人		
		e) 息子の配偶者(嫁)		人		
		f) 娘の配偶者(婿)	1	人		
		g) 兄弟姉妹	1	人		
		h) 孫		人		
		i) その他	その他の場合、具体的内容を記入			人
		[Redacted]				
		j) 不明	不明の場合、理由を記入			人
[Redacted]						
虐待への対応策						
問7	1) 分離の有無	a) 被虐待者の保護と虐待者からの分離を行った事例	9	件		
		b) 被虐待者と虐待者を分離していない事例	8	件		
		c) 被虐待者が複数で異なる対応(分離と非分離)を行った事例		件		
		d) 現在対応について検討・調整中の事例		件		
		e) その他	その他の場合、具体的内容を記入			件
		[Redacted]				
f) 合計		17	件			

市区町村における高齢者虐待防止法に基づく対応状況等に関する調査票（C票）

～ 養護者による虐待について～

市区町村名・・・

磐田市

注：太枠が入力欄です。網掛け部分は入力しないこと。

問7 (続き)	2) 分離を行った事例の対応の内訳	a) 契約による介護保険サービスの利用	7	件
		(aのうち) 面会の制限を行った事例		件
		b) 老人福祉法に基づくやむを得ない事由等による措置	1	件
		(bのうち) 面会の制限を行った事例	1	件
		c) 緊急一時保護		件
		(cのうち) 面会の制限を行った事例		件
		d) 医療機関への一時入院	1	件
		(dのうち) 面会の制限を行った事例		件
		e) その他 その他の場合、具体的内容を記入		件
	(eのうち) 面会の制限を行った事例		件	
	f) 合計 (問7 1)-a) + 問7 1)-c))	9	件	
	3) 分離していない事例の対応の内訳 (gを除き重複可)	a) 養護者に対する助言・指導		件
		b) 養護者が介護負担軽減のための事業に参加	1	件
		c) 被虐待者が新たに介護保険サービスを利用		件
		d) 既に介護保険サービスを受けているが、ケアプランを見直し	6	件
e) 被虐待者が介護保険サービス以外のサービスを利用		1	件	
f) その他 その他の場合、具体的内容を記入			件	
g) 見守りのみ			件	
4) 権利擁護に関する対応	a) 成年後見制度利用開始済		件	
	b) 成年後見制度利用手続き中		件	
	c) 上記 a,b) のうち市区町村長申し立ての事例		件	
	d) 日常生活自立支援事業の利用		件	

高齢者虐待に関する関係機関からの意見集約

虐待防止・予防		手 法	必要なもの	連携先	問題点
啓発	民生委員	事例発表や事例研究会の実施	事例集	市 包括支援センター	
	通所介護・通所リハ	利用者や家族へのチラシの配布	配布用チラシ	市 包括支援センター	
	居宅介護支援	施設窓口にてチラシ配布 各家庭へのチラシ配布	配布用チラシ	介護保険施設	
	司法書士	司法書士会の研修		社会福祉士	
	人権擁護委員	年2回街頭などで啓発運動実施中	配布用チラシ・物品	浜松人権擁護委員協議会	啓発活動の実施時間帯の設定が難しい
	社会福祉協議会	関係団体会議で情報提供、協力依頼	配布用チラシ、パンフレット等	地区社協等・民生委員・福祉委員	虐待の定義、通報の義務等詳細な説明
現状把握	民生委員	サロン時の利用者との会話やボランティア同士の世間話			
	通所介護・通所リハ	高齢者虐待防止ネットワーク会議で情報収集		市 包括支援センター	
	居宅介護支援	介護保険関係機関の会議等での情報収集		介護保険施設 ケアマネ	
	司法書士	日常業務・相談活動		市 包括支援センター	守秘義務
	人権擁護委員	人権相談(1回/月)により該当事例を把握		静岡地方法務局浜松支局	情報把握が遅くなる場合がある
	警察	相談受理、警察活動を通じて情報収集		市 包括支援センター	
	社会福祉協議会	「心配ごと相談」「福祉総合相談」で把握 民生委員、福祉委員の活動	チラシ、パンフレット	心配ごと相談員・民生委員・福祉委員	虐待の定義、通報の義務等詳細な説明

虐待の疑い		手 法	必要なもの	連携先	問題点
見守り	民生委員	訪問などで様子を把握			無理な情報収集は避け信頼関係を築く
	通所介護・通所リハ	利用者の家族からの情報収集		居宅介護支援事業所 包括支援センター	
	居宅介護支援	入浴時などの目視(身体的虐待の発見)		介護保険施設・ヘルパー・包括支援センター・ケアマネ	
	人権擁護委員	各地区の委員による見守り			
	警察	被害者に対する継続的な対応			
	社会福祉協議会	地区社協、民生委員、福祉委員による見守り	ハンドブック(案)	地区社協等・民生委員・福祉委員	虐待の定義、通報の義務等詳細な説明 個人情報の取り扱い
発見	民生委員	高齢者の言動からサインに気付く		包括支援センター	
	通所介護・通所リハ 訪問介護・訪問リハ	入浴時などの目視(身体的虐待の発見)		居宅介護支援事業所 包括支援センター	
	居宅介護支援	目視(身体的虐待の発見) 本人や関係者との話し		介護保険施設・ヘルパー・包括支援センター・ケアマネ	
	医師会	診療の際、疑いがあれば関係機関へ通報			
	司法書士	日常業務・相談活動		市 包括支援センター	経済的虐待、貧困との違いの判断が難しい
	警察	被害者または関係者からの調査活動・ 事実確認			家族間の被害のため被害届が出ない
通報	民生委員	複数の民生委員や自治会と連携し確認、判断		包括支援センター 警察	
	居宅介護支援			市 包括支援センター	
	司法書士	日常業務		包括支援センター	守秘義務・当事者の意識
	警察	虐待若しくはその恐れのある事案について市へ書面で通報		市	



